

MINAMATA



みなまた
市議会だより

第66号

平成27年10月15日

編集 みなまた市議会
だより編集委員会

発行 水俣市議会
電話61-1661

<http://www.city.minamata.lg.jp>

E-mail:gikai@city.

minamata.lg.jp



予算・条例など

市長から条例案、条例改正案が提出され、議案の審議や市政に関する一般
おります。

平成27年度 会計別補正予算

単位：千円

会計名	補正額	補正後の額
一般会計	766,733	15,736,144
国民健康保険	894	4,600,946
後期高齢者医療	△1,212	385,799
介護保険	28,506	3,494,845
水道事業（収益的支出）	2,300	401,439

《主な条例》

●水俣市いじめ調査委員会設置条例

いじめ防止対策推進法（平成25年制定）に基づく附属機関として、水俣市いじめ調査委員会を置く。委員会は市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申する。委員会は5人以内をもって組織する。委員は、法律、医療心理、福祉又は教育に関する専門的な知識経験を有する者で市長が委嘱する。委員の任期は2年とする。

●松本眞一同朋奨学基金の設置、管理及び処分に関する条例

故松本眞一氏の御遺族から寄贈された寄附金に基づき、基金の管理及び運営に関する事務を円滑かつ効率的に行うために制定する。寄附金5千万円を基に給付型の奨学基金を設置する。（平成28年度から運用開始予定）

松本眞一氏 略歴

1937年生まれ 水俣市葛渡出身 水俣高等学校卒業 静岡大学文理学部法経学科卒業
大阪市立大学大学院家政学研究科（社会福祉学）修士課程修了
神戸家庭裁判所（家庭裁判所調査官補）、大阪家庭裁判所（家庭裁判所調査官補）を歴任
県立広島女子大学文学部教授、大阪府立大学社会福祉学部教授を歴任
私立桃山学院大学社会学部教授を退職後、2008年4月、同大学名誉教授の称号を受ける
2014年3月死去（御遺族：妻 まさ子様）

可決された補正

平成27年第4回定例会市議会が8月28日から9月17日まで開かれました。質問などを行いました。台風15号による災害復旧のための補正が含まれて

《その他条例》

●水俣市個人情報保護条例の一部を改正する条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、特定個人情報の取扱い等について必要な措置を講じる。

●水俣市手数料条例の一部を改正する条例

個人番号の通知のカード及び個人番号カードが交付されること等に伴い制定。

●水俣市介護保険条例の一部を改正する条例

介護保険法施行令及び介護保険の国庫負担金の算定の一部改正により、標準段階の区分変更による保険料の減免に関する規定。

●水俣市営住宅条例の一部を改正する条例

丸島団地11戸を10戸に、田平団地を10戸を9戸に変更。

《陳情》

●住宅リフォーム助成制度予算増額の陳情

今年度の助成金1,000万円は7月に完了したため、補正予算を組んでほしいとの要望があった。総務産業委員会では、一般質問に対する執行部の答弁は「この助成制度については検証の必要があるため、補正予算は組まない」との答弁を受け、討論を行った。

その結果、委員全員が陳情の主旨は理解できるが、委員長報告に来年度の当初予算に盛り込むことを条件に不採択とした。

《特別委員会》

●特別委員会を設置

委員会名	所管事項	正副委員長	委 員		
一般会計決算特別委員会 定数7人	平成26年度水俣市一般会計決算認定について	(委員長) 谷口 明弘	田中 睦	松本 和幸	野中 重男
		(副委員長) 藤本 壽子	田口 憲雄	岩阪 雅文	
議会改革特別委員会 定員8人	議会の費用弁償に関する事項	(委員長) 中村 幸治	塩崎 達朗	高岡 利治	藤本 壽子
		(副委員長) 小路 貴紀	高岡 朱美	田口 憲雄	谷口 眞次

主なもの

●初恋のまちづくり事業検討業務委託料 200万円

初恋のまちづくりをテーマとして、恋に関する地域資源を活用し、水俣の新しいイメージを発信するための検討業務委託料です。



●社会保障・税番号制度外部連携ネットワーク構築業務委託料

2,096万円

いわゆるマイナンバー制度のセキュリティ対策のため、各市町村の役所内で独立したネットワークを構築します。

●台風15号による災害復旧事業

(総務産業)

5億159万円

災害応急復旧業務委託料(土木施設)、公園修繕料、農業施設災害復旧費、林業施設災害復旧費など。

(厚生文教)

8,411万円

総合体育館や武道館、文化・体育施設、小中学校など厚生文教に付託された災害復旧費。

●稼げる園芸産地育成対策事業補助金

478万円

事業主体は、「玉ねぎマルチャー利用組合」であり、サラ玉の栽培時、マルチを作りながら畦内施肥が出来る機械購入に補助をするものです。12台の購入分であり、芦北水俣生産者が対象で、その内水俣の生産者は10名です。



●Podcas番組制作委託料

486万円

新たにインターネットラジオを使って水俣の情報を発信します。番組は12月初旬に出来る予定です。

●恋路島利用検討業務委託料

150万円

恋路島利用検討委員会の運営経費。また土木の見地から検討するためコンサルタントの委託料を含みます。



●蘇峰記念館外壁・屋根防水改修工事

850万円

老朽化に伴い外壁の落下防止と雨漏りによる防水改修工事を行います。



●医療・介護人材確保に係る調査業務委託料

250万円

医療機関などでの人材不足の実態把握や10年先を見据えたところで、施設運営の整備や介護職の人材確保、教育なども含めた調査を行います。

●施設開設準備経費助成特別対策事業補助金

1,030万円

適切な介護サービスの提供や安定した質の高いサービスを目的に、介護施設の開設準備に要する経費について、事業者に対し予算の範囲内で交付します。



補正予算の

●地場企業新産業・雇用創出促進補助金

2,117万円

「有限会社大川林業」と「企業組合エコネット」に環境に配慮した工場等の立地に関する協定の締結に基づくもの。大川林業は新規雇用3名、竹チップ他を製造します。エコネットは新規雇用3名で農産加工品、ジュース、化粧石けん、農産品を販売します。

●厚生会館災害復旧工事

105万円

屋根の防水工事を行います。



第二中学校体育倉庫

常任委員会の報告

*委員会とは、議会の内部組織として、本会議における審議の予備的審査、調査機関として設置されるものです。

総務産業

条例制定1件、条例改正3件、補正予算3件、決算認定及び剰余金処分2件、自立促進計画の変更1件、工事受請負契約の締結1件、陳情2件

●水俣市いじめ調査委員会設置条例

質疑—いじめ調査委員会の設置は、いじめ問題が発生してから、どういう手続で設置するのか

答弁—各学校に調査に関する委員が組織されている。いじめが発生した場合、学校から教育委員会へ報告、重大案件が発生した場合は調査委員会を開催し調査することになる。

●水俣市手数料条例の一部を改正する条例

質疑—個人番号カードはどのような機能や利便性があるのか

答弁—基本的には運転免許証などと同様、身分証明書として利用でき、今まで他市に所得証明などを取りに行かなければならないような住民が本市窓口での発行が可能となる。

質疑—個人番号制度が始まると住民基本台帳カードは使えなくなるのか

答弁—個人番号カードが来年1月から希望者に配布される。順次個人番号カードに切り替え、住民基本台帳カードは返還する方向。

●平成27年度一般会計補正予算中付託分

質疑—初恋のまちづくり事業検討業務委託と恋路島利活用検討業務委託はどこに委託するのか

答弁—水俣に関わってきたコンサルタントにプロポーザルを予定。業務内容は、現況調査、先進地事例の利活用調査。

質疑—地場企業新産業、雇用創出促進補助金は2件、事業計画や雇用の確保、継続についてチェックはなされているのか

答弁—事業計画や決算状況などの提出、ヒアリングなどを行い判断している。

●陳第4号 住宅リフォーム助成制度予算増額の陳情

陳情の主旨は理解するも、不採択とする。委員会として来年度当初予算に予算化できるよう執行部に働きかけていく必要があるとの意見があり、住宅リフォーム助成の予算を組み入れるよう要望した。

厚生文教

条例制定1件、条例改正2件、補正予算5件、和解について1件

まつもとしんいちどうほう
質疑—松本眞一同朋奨学基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定

水俣市介護保険条例の一部を改正する条例の制定など

●平成27年度水俣市一般会計補正予算第3号中付託分

(補正の主な内容)

- 次世代育成支援施設整備事業
- 看護・介護人材確保・定着・定住促進事業 など

質疑—医療・介護人材確保に係る調査業務委託料の具体的な調査項目について

答弁—現在、医療機関などでの人材不足の実態が把握できていないので、10年先を見据えたところで、施設運営の整備や介護職の人材の確保、教育なども含めた調査内容。

●和解について

質疑—今後の盗難対策について

答弁—警察からのアドバイスを受けて、人感センサーライトなどの設置と併せ、鍵を新しくとり替えた。

●平成27年度水俣市一般会計補正予算第4号中付託分について

(補正の主な内容)

- 台風15号に係る災害復旧費用
- 介護予防地域づくり事業など

質疑—厚生会館がかなり、老朽化しているが、今後の建替えや移転などの計画について

答弁—現時点では計画はなく、寄贈者である遺族会からも建替えや移転などの要望はない。

あなたの声を市政に

一般質問

9月定例会では、8人の議員が一般質問を行いました。

水俣市は1人70分以内で、1テーマにつき3回まで質問できます。議会だよりでは、スペースの都合上、質問と答弁の一部を掲載しています。

●田口 憲雄

1. 人口減少の中での定住促進
2. 中小企業について
3. 企業誘致の取り組み

●谷口 眞次

1. 水俣環境アカデミア事業
2. 地方創生について
3. 子育て支援、移住定住促進事業
4. 教育環境

●野中 重男

1. 水俣病について
2. 介護保険制度
3. 水俣城の調査

●高岡 利治

1. 防災対策及び空き家等の対策
2. 経済・産業振興及び観光振興
3. ふるさと納税

●谷口 明弘

1. 防災について
2. 日本一長い運動場線の維持管理

●桑原 一知

1. 農業振興
2. 教育問題

●高岡 朱美

1. 住宅リフォーム助成制度の経済効果
2. 原発避難計画
3. 学校現場におけるゼロ・ウェイストの推進

●藤本 壽子

1. 川内原子力発電所再稼働後の水俣市の対応
2. 村丸ごと生活博物館の現状と今後
3. 水俣環境アカデミア

一般質問席

人口目標を決めて具体的な政策を!!



田口 憲雄 議員

人口減少の中での定住促進について

問 定住促進対策について

人口が減少している状態に歯止めをかけなければならぬと思うが、具体的な動きなどはあるのか

答 高校生に対して地元への就職の促進を図っている。また、定住に向けた受け皿づくりとして空家バンクを立ち上げる。

問 他自治体の取り組みを参考にしながら、



目標人口をあげていくべき。理想的な人口は何人と考えるのか

答 3万人を目指していく。

問 地域再生法に基づく地方拠点強化税制の特例で、本社機能の移転など地域創生に対する施策に積極的に取り組むのか

答 積極的に取り組んでいく。

光、Wi-Fiの整備について

問 光通信網はどこまで来ているのか。また、

公衆無線LANや、情報網の整備の設置数はどれだけあるのか

答 現在は、未整備なので経済発展のインフラ整備として、光サー

ビスの敷設、公衆無線LANの整備を取り組む。

地域医療構想について

問 熊本県は、2025

年の医療提供体制の策定をはじめめているが、水俣地域にとってどのような影響があるのか。また、どのように対応していくのか

答 人口減の算定で、

医療体制を策定したら様々な影響が出る。このままの人口減予測だったら入院ベッド数が減る。しかし、水俣の医療体制として24時間緊急体制は必要なので地域の特性やニーズを把握して、医療と介護の連携、訪問診療、訪問看護による医療介護の24時間体制の充実につなげる。

病児、病後児保育について

問 子育て世代の暮らしが安心してでき、仕事に就けるためには、

病児、病後児保育も喫緊の課題と考えるが、いづごろ設置されるのか

答 可能な限り早期に実現したい。

企業誘致の取り組みについて

問 企業誘致の補助金を含め、今以上に優遇制度は考えないのか

答 補助金の増額も含め考えていく。

問 新たな産業団地の造成の必要性について

答 現在は、産業団地の空き地はないので、適地があれば産業団地の造成を検討していく。

その他、中小企業支援について質問しました。





谷口 眞次 議員

新生児の誕生祝い金創設を！！

環境アカデミア事業

【問】 稼働率を増やすために市民との交流が大変重要だが、水俣市民は、どのように関わりを持つのか

【答】 大学や研究機関の教育研究においては、アンケート回答やデータ収集。高校生など大学の講義を受ける機会や公開講座を行い教育・研究成果の地域への還元、さらに国立水俣病総合研究センターと連携し市政や教育・研究活動に反映させる場づくりなど、住民の

皆様が積極的に意見を言える機会をつくる。

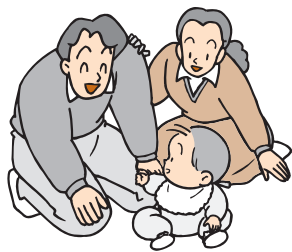
子育て支援、移住定住促進事業

【問】 子育て支援策として、出産祝い金の創設は出来ないのか

【答】 市長マニフェストの子育てしやすいまちづくりの中で、「次代を担う新生児の誕生祝い金」として掲げているところであり、27年度予算に計上できないか検討したが、制度設計などの検討が必要であり、できるだけ早く新年度予算で検討したい。



教育研究施設イメージ



【問】 空き家のリフォームや新築を整備し移住者住宅支援対策などが実施できないか

【答】 移住定住者だけでなく誰でも利用できる新制度の「戸建て住宅

リフォーム工事補助金」や「エコ住宅建築促進総合支援事業補助金」などが利用できるが、移住定住を考えている方に対しては移住相談会などの機会を利用しPRを行い定住促進につなげたい。



移住・定住者用住宅（例）

教育環境について

【問】 小中学校の冷暖房の現状と今後の設置についてどう考えているか

【答】 全小中学校の校長室、職員室、保健室には設置されているが、図書室は、小学校3校

中学校2校に設置している。また、パソコン室は、小学校2校、音楽室1校、普通教室は袋中の1教室に設置されている。

重要項目の一つとしてたくましい心と身体を育む教育活動の充実を掲げており、夏の暑さや冬の寒さにも負けないたくましい身体づくりも児童生徒には大切と考えている。

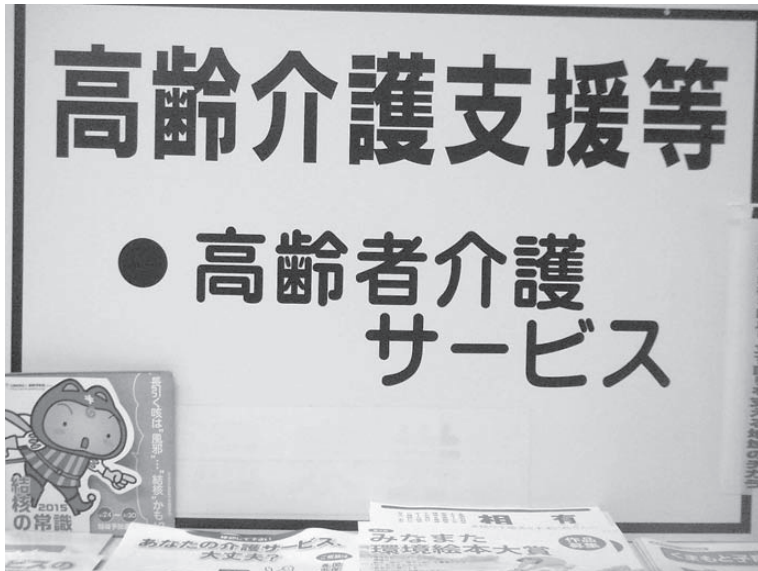
しかし、地球温暖化が進んでおり、児童生徒の体調管理を考慮すると、各教室での空調設備は必要と考えているが、まずは、図書室及びパソコン室への設置を行い、普通教室については多額の費用が必要となるため、実施に際しては計画を作成し進めていきたい。

その他、地方創生についての要望や提案を行いました。

所得に応じた介護保険料に！



野中 重男 議員



介護保険制度について

問 今後高齢者人口が増えますが、それに応じて保険料も増えるのか。また、65歳以上の平成27年度からの介護保険料は下記のとおりで、所得によって保険料は異なりますが、所得

の差は約10倍あるのに保険料の差は2倍でしかないものもある。さらに、一つの徴収区分の中での所得格差も大きい。保険料の徴収区分は、各市町村が独自に決めてよく、次の改定では改善すべきと思う

答 介護保険料は要支援者、要介護者の増加で引き上げざるを得ない。負担能力に応じて所得段階別保険料を採用しているが、平成30年からの計画の中で国の制度改正の動向を見ながら、低所得者への配慮や保険料の多段階などに合わせて検討する。

また、一つの区分の中の格差にも平成30年からの計画において検討していきたい。

第6期（平成27年から平成29年まで）の介護保険料の設定

段階	所得区分	倍率	年間金額
5段階	世帯課税、本人非課税81万円以上	1.0	71,800円
6段階	合計所得額が120万円以下	1.2	86,100円
7段階	120万円以上 190万円未満	1.3	93,300円
8段階	190万円以上 290万円未満	1.65	118,400円
9段階	290万円以上 500万円以上	1.8	129,200円
10段階	500万円以上 800万円未満	1.9	136,300円
11段階	800万円以上	2.0	143,500円

※ 1段階から4段階までは省略



高岡 利治 議員

木質バイオマス事業 事業化へ向け進展なし!!

防災対策に ついて

- 問** 台風15号に対する初動対応と被害に対する対応は
- 答** 8月24日午前8時に災害対策本部設置。午後3時避難所開設、午後5時避難勧告発令。被害対応は、各部署所管の被害状況把握、倒木処理、被害状況の確認、給水などの対応をした。
- 問** 台風通過後の復旧作業の状況は
- 答** 山間部を中心に倒木による交通障害、道

路・建物・農作物の被害・停電や断水も発生した。停電は29日夕方頃、断水は27日に復旧が完了した。

問 一人暮らし高齢者への対応と普及に関する対応は

答 自主避難が困難な避難行動要支援者については、民生委員、ケアマネージャーなどによる安否確認、避難誘導などを依頼している。

経済・産業振興及び観光振興について

問 木質バイオマス発電について、この事業が持ち上がり数年が経つが、現状はどのようなになっているのか

答 九州内に多くの大型バイオマス発電所が計画され、事業を取り巻く状況が変わり、九州電力の買い取り制度の見直しもあり、発電

復旧については、防災対策の中に載っていないので今後精査する必要がある。

問 空き家対策について・台風で倒壊した空き家の状況と対応は

答 これまで空き家の適正管理に関する条例に基づき、勧告まで行っている。緊急を要する事態と判断し所有者へ撤去処分承諾を依頼している。

問 木質バイオマス発電規模を縮小して燃料調達業者も大手林業者から地元林業者へと計画変更されている。現状は関係者間で協議を進めているが、事業化に向けて進展していない。

問 事業として進展していない以上、白紙撤回を含め見直す時期に来てはいないか



答 微妙な問題を抱えているときだが、4年も経っていることから決断する時期に来ているとは思っている。

問 恋路島の利活用について、9月議会に恋路島利活用検討業務委託料が計上されている。委託先と検討内容は

答 検討内容は、恋路島の現況調査、橋を架けた場合の費用の積算と法的規制などの調査。具体的な検討は、今後、

学識経験者と市民の代表からなる恋路島活用検討委員会を立ち上げ調査結果などを参考に、検討委員会から水俣市に提言をもらおうと考えている。委託業者については、今議会で議決をいただき、業者選定を行い、契約を締結したいと考えている。

※この他にも

○八代に寄港するクルーズ船に関する質問

○空き家バンクに関する質問

○ふるさと納税に関する質問

を行いました。



恋路島

防災対策の優先順位はこれでいいのか デジタル防災無線への改修と避難所整備



谷口 明弘 議員

防災対策について

問 防災無線のデジタル方式への改修費用の総額と本市の負担はいくらか

答 工事総額は11億7千万円。水俣市の支出は約3億5千万円。

問 総務省がデジタル防災無線が普及しない要因として高額な工事費用がネックとして、現在、工事費が安価になるよう規格を見直しているが、水俣市は検討したのか

答 未だ新規格の機材は生産にも入っておらず、検討していない。

問 仮に新方式を導入した場合、どれくらい工事費が安くなると見込めるのか

答 工事費全体で約2億3千万円の減額となる見込み。

問 昨年の見直しで市内12カ所の避難所が、指定から除外されたが、今後避難所の整備をどのように進めるつもりか

答 必要性を充分認識しているが建設場所、財源、建設後の管理など多くの問題があり、現時点では、自主

防災組織の体制整備や避難訓練などソフト的な取り組みを重点的に進めている。

問 防災無線のデジタル方式への改修に約11億7千万円の多額の工事費を決めたが、デジタル方式への改修もあと2年先送りすれば約6千9百万円の市の負担を減らせる見通しがある。防災対策はとも大事なことだが、市民の望む防災対策は何なのか、ニーズに合った対策になるよう、しっかりと優先順位をつけて取り組んで欲しい

答 防災無線の改修は市民の多くの声である。市役所への問い合わせも多い。避難所の整備には多額の費用がかかるので、慎重に検討する。

問 避難場所の整備にどれくらいかかるのか

答 目安として30人程度が収容できる小規模の避難所で約3千5百万円。12カ所建設した場合、建物だけで約4億2千万円必要となる。

日本一長い運動場の維持管理について

問 除草作業や雑木の伐採はどのように維持管理されているのか

答 全長約13kmのうち、約5・6kmをシルバークラスターに約35万円で年一回委託している。その他に約2・5kmは地元ボランティアによって、除草作業をしていただいている。

問 防草シート新材料支給で住民負担を減らせないか

答 周辺自治会や住民に制度を周知する。





桑原 一知 議員

新たな試みで 水俣市の農業活性化を

地域活性化のカギは農業再生

問 増加している耕作放棄地の活用対策は考えているか

答 再生可能な耕作放棄地は、農地バンク推進事業による農地貸借の促進や耕作放棄地緊急対策事業による農地への復元支援などを実施している。さらに、人・農地プランの策定や新たに始まった農地中間管理機構による売買・貸借による農地集積の強化、農地の維持対策も行っており、今後も耕作放棄地が増えないよう対策を考えたい。

問 「水俣市がんばる農家支援事業」の実績と今後さらなる計画は

答 平成26年度は、コンパイン導入や柑橘の加工品生産拡大の機械導入に支援しており、今年度は果樹農家、米生産者、茶生産者グ

ループなどに支援し、農業生産及び販売拡大に向けた支援を実施する予定である。



今こそ水俣市特産品をアピール

問 水俣市の米は、主要農産物に比べ知名度が低く、もっと積極的にアピールする事が必要と感じ、ふるさと納税に米やその他農産物を追加し水俣ブランドを確立する。このような取り組みをしてはどうか

答 現在は、「みなまた茶」や「旬の特産物」をお届けしている。水俣市の特産物をPRし、販売拡大に繋

がるよう、より魅力ある商品をお届けできるよう現在、庁内で検討している。米についても、とても魅力ある商品であると考えており、ふるさと納税の感謝の品の一つとして取り上げ、その他の農畜産物や海産物も含め、お届けできる商品を充実し、さらに消費の拡大、販路の拡大に繋げ、農業者の所得向上に繋げていきたいと考えている。

未来ある子どもたちは宝

問 児童生徒の学力・体力調査結果で見えてきた問題点また向上策はあるか

答 問題点は年度ごとの学年差が大きいことである。対策として、教育事務所が示した管内統一事項による授業改善や調査などの分析に基づく組織的な指導の改善、水俣市学校教育改革プロジェクト学力向上委員会が示した具体的取り組みなどにより、学力向上を目指す



す。体力は小学校の反復横とびやソフトボール投げなどに課題があり、補強運動や業間活動で全校体育の実施など、工夫しながら体力向上を図る。

問 小中学校の防犯対策は

答 すべての学校で危機管理マニュアルを作成し、年1回不審者対策の避難訓練も実施している。今後も各学校で工夫しながら対策を講じていく。

福島で甲状腺がん多発 原発避難計画づくり急いで！



高岡 朱美 議員

問 川内原発がすでに再稼働したが、出水市からの避難受け入れ準備計画や水俣における避難計画はどうなっているか

答 どちらも作成していない。避難計画や事故後の対応は、国が主体的に関与しなければ難しいと考えている。

問 福島で、震災当時18歳未満だった全住民38万人を対象に甲状腺検査が行われた。結果はどうだったか

答 118人の悪性ないし悪性の疑いのある甲状腺がんが見つかった。



川内原子力発電所

問 通常の75倍の発症率だ。また汚染の高い場所に限らず、原発から150km離れた地域でも同じ確率で発症している。国の原子力災害指針では、30km圏外の自治体にどのような対策を指示しているか

答 事業者、国の通報を受けてあらゆる情報手段により住民に周知する。避難誘導、避難車両の確保、安定ヨウ素剤の投与、健康相談などの対応が生じるが、いずれも国の主体的関与が必要と考えている。

問 国や県からの情報が来ない現状は無責任極まりないが、事実原発は動いており、住民の安全を守る責任は自治体にある。すでに進めている他市の事例もあるのか、積極的に協議を呼びかけ、ヨウ素剤の事前配布も検討してほしい

答 まずは事務局である県に伝えたい。ヨウ素剤についても県に相談したい。

学校現場で3R推進を

問 ゼロ・ウェイストのまちづくり水俣宣言を学校ではどのように推進しようとしているか

答 3R（リデュース・リユース・リサイクル）を念頭に教師、児童一緒になって取り組んでいる。

問 中学校の牛乳は1984年に200ccビンから250cc紙パックに変更になった。その理由と空容器の処分方法は

答 成長期の子どもに必要なカルシウムを増やすためだった。250ccのビンがなかったため紙パックになった。空容器は人吉で焼却処分されている。

問 成長期にカルシウムは必要だ。同時にCO₂を排出しない暮らしを子どもたち自身が考え実行していくことは時代の要請でもある。紙パックの半分しかCO₂を出さないビンにもどし、カルシウムを他の食品で代替できないか

答 カルシウムを含む食品にはちりめん、ごまなどがあるがメニュー的、値段的に多く使うのは難しい。

問 これらは地元とされる食材であり地産地消にもつながる。メニューの工夫と費用面では市から補助を出すなどで実現できないか

答 難しい。せめて焼却処分をやめてリサイクルで対応することを検討したい。

その他、住宅リフォーム助成制度の経済効果についての質問を行いました。



藤本 壽子 議員

川内原子力発電所再稼働を受け 真に実効性のある避難計画を！

川内原子力発電所再稼働後 の水俣市の対応について

問 九州電力への「住民説明会に関する要望」は、その後どうなったのか

答 九州電力からは水俣市で「住民説明会はしない」との返事であったため、市長から「住民説明会を行ってほしい」と再要望した。

問 原子力災害の防災訓練を鹿児島県知事は12月に行うと発表した。避難計画を実効性のあるものにするためには、まず出来ないと思うこと



とを伝え、真に実効性のある避難計画を立てて欲しい

答 出水市に問い合わせたところ、開催日などまだ詳しいことは決まっていないとのこと。

問 原子力規制委員会に30km圏外の防災対策をするべきだと改めて要望書を出して欲しい

答 国に主体的な関与と人的・物的両面で支援する体制を確立するなどの要望を、熊本県や2市2町で再度行う。

村丸ごと生活博物館の現状 と今後について

問 現在4カ所あるが現状はどうか

答 近年、生活学芸員、生活職人の高齢化や体調不良で訪問団体の受け入れ案内に支障がある。今後は、活動の維持、充実に図りたい。



水俣環境アカデミアについて

問 水俣環境アカデミア機構の「責任と役割」「めざす姿」については、どの様な話し合いで決められたのか

答 平成23年度からの「環境大学・環境学習円卓会議」、大学の先生方との意見交換、フォーラムなどの開催の折、検討を重ねた。

問 現在関わっている大学で中心的な所は

答 熊本大学、崇城大学、熊本県立大学、2月には慶應義塾大学と連携、協力する旨を締結した。

問 水俣の教訓としてあることは、再び同じ悲劇を繰り返さないことだと思ふ。原発に依存しない、クリーンエネルギーのまちを目指す政策を推進して欲しい

問 訪問者の推移は

答 昨年は、多いときの5分の1まで減少した。

問 よい所を伸ばす。また海岸地域にも村丸ごと生活博物館をつくり、海と山を巡る仕組みをつくって欲しい

答 希望される地区があれば支援する。



答 既に、太陽光発電、小水力発電などの試みがある。環境アカデミアでも地域の課題として検討していく重要なテーマであると認識している。

議会の主な動き

(平成27年7月～9月)

- 7月10日 新人議員研修会
- 7月24日 公害環境対策特別委員会（市内水路などの水質調査について）
- 7月31日 水俣市政治倫理条例検証特別委員会（政治倫理条例について）
- 8月5日 議員勉強会（外郭団体について）
- 8月7日 議会運営委員会（9月定例会の会期について）
- 8月19日 元気が出るまちづくり子ども議会が開催される
- 8月21日 議会運営委員会（定例会提出議案説明）
水俣市政治倫理条例検証特別委員会
- 8月28日 平成27年第4回水俣市議会定例会開会（会期9月17日まで）
- 9月8日 一般質問
～10日 議会運営委員会（費用弁償の特別委員会などについて）
全員協議会（地方創生総合戦略について）
- 9月11日 各常任委員会
- 9月14日 議会運営委員会（一般質問での発言について）
水俣市政治倫理条例検証特別委員会
- 9月17日 閉会
- 9月29日 総務産業委員会（平成26年度の水道事業会計並びに特別会計の公共下水道事業の決算審査について）
- 9月30日 秋の交通安全週間啓発活動



台風15号により災害を受けた日本一長い運動場（長野町）

本会議の様子をインターネットで見ることができます



『市議会だより』のバックナンバーや詳しい会議録もご覧いただけます。

インターネット録画放送

水俣市議会 検索 <http://www.city.minamata.lg.jp>

「議会インターネット中継」をクリック！

不明な点は市議会事務局（電話61-1661）までお問い合わせ下さい。

議会報告会を開催します

水俣市議会では、議会をより身近に感じていただくために、「議会報告会」を開催します。平成27年9月議会の概要報告や意見交換を行うものです。多くの市民の皆さまの御参加をお待ちしております。

議会報告会の開催日程 ☆どこの会場へも参加できます

日時	会場	担当議員	日時	会場	担当議員
10月21日(水) 午後7時から 1時間程度	茂川公民館	岩阪、桑原、高岡朱、高岡利	10月23日(金) 午後7時から 1時間程度	深川公民館	岩阪、桑原、高岡朱、高岡利
	月浦公民館	中村、福田、田中、牧下		汐見町公民館	中村、福田、田中、牧下
	古賀町公民館	田口、塩崎、藤本、松本		白浜集会所	田口、塩崎、藤本、松本
	初野集会所	谷口明、谷口眞、小路、野中		神川公民館	谷口明、谷口眞、小路、野中

編集後記

今年の夏は暑かったですね。熱中症対策はどうでしたか。暑い日々をどうにか乗り越えたと思ったら、台風15号の直撃、当市でも相当の被害がでました。倒木、倒壊、停電と、被害にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げます。また、その後の台風では、大雨による鬼怒川の堤防決壊を引き起こし、多くの犠牲者を出しました。みなさんもテレビなどで、その様子をご覧になったと思います。マスコミなどでは、住民の命を守るための避難勧告が、問題になりました。当市の場合、避難準備から避難勧告と、早めの周知ができたのではないのでしょうか。

今回の編集委員会も、熱気ムンムンで取り組みました。みなさんの評価が楽しみです。

編集委員（委員は50音順）

委員長 中村 幸治
副委員長 高岡 朱美
委員 桑原 一知
小路 貴紀
田中 睦弘
谷口 明弘
福田 齊子
藤本 壽子